学校番号	1006

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	4	第１学年	VISTA English Communication I be 3rd Edition English Grammar 23

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰの授業は「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考え方について話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人に伝わるように心がけましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（４単位）単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・前もって準備した上で決まった表現や形式を用いて実物を示しながら、その物について簡単な説明をすることができる。 ・決まった表現や形式を用いて、日時や場所について質問したり答えたりすることができる。	コミュ英Ⅰ ・インタビューテスト ・スピーチ	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して簡単な英文（Ⅰ文）を書くことができる。 ・自分についての基本的な情報（名前、誕生日、年齢など）を書くことができる。	コミュ英Ⅰ ・ライティングテスト ・定期考査	・ゆっくりはっきりと発音される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英部の内容を的確に聞き取れることができる。 ・趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	コミュ英Ⅰ ・リスニングテスト ・定期考査	・基本的な語句や表現から構成される１～３文程度の英文を文法事項などの知識も活用して内容を的確に読み取り音読することができる。 ・日常生活で使われる簡単で短い文章（携帯メールや招待状など）を理解することができる。	コミュ英Ⅰ ・リーディングテスト ・音読テスト ・定期考査

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュにぇ-ションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施	英語やその運用についての知識を身につけているともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (6 時間) Kerama Blue	・慶良間の海を守る珊瑚礁の役割と、海とその珊瑚礁を守る島民の努力を紹介する内容	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・慶良間の海を守る珊瑚礁と、海とその珊瑚礁を守る島民の努力について考える	・セクションを読む前に、沖縄や慶良間、珊瑚礁について知っていることをワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・沖縄や慶良間、珊瑚礁について知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、珊瑚礁保護について聞き手にわかるように適切に話す。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・この単元で学んだことを理解する。	・関連した画像等も見ながら、慶良間の人々の保護活動を理解する。	・画像等を見ながら読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・be 動詞、一般動詞の違い使い方を理解する	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・be 動詞、一般動詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (6 時間) Cool Japan	・アメリカからの留学生と日本の生徒の対話を通して、日本の魅力を、外からの視点を通して紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に現代日本の魅力について話す。	・セクションを読む前に、Cool Japan につい知っていることをワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・Cool Japan について知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・Cool Japan についての情報や考えなどを聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・この単元で学んだことを理解する。	・関連した画像等も見ながら、海外から見たし日本の魅力を理解する。	・関連した画像等も見ながら、海外から見た日本の魅力を理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問文や現在進行形の用法や使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問文や現在進行形の用法や使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (6時間) Mexican Dishes	・世界無形文化遺産であるメキシコ料理と、その特色ある食文化を紹介する内容	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にメキシコ料理について話す。	・セクションを読む前に、メキシコ料理 につい知っていることをワークシートに基づいてペアで伝え合う。	・メキシコ料理について知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メキシコ料理に関する特徴を聞き手に伝わるように伝える。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・メキシコ料理についての本文を読みその特徴と背景知識を知る。	・関連した画像等を見ながら、メキシコ料理の知識と特徴を理解する。	・関連した画像等も見ながら、メキシコ料理の知識と特徴が理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・過去形、助動詞の用法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・過去形や助動詞の用法や使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (8時間) The Olympics	・近代オリンピックの発祥と理念、過去の競技、またパラリンピックについて、生徒が調べたことを紹介するとい内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にオリンピックについての知識や考えを述べる。	・セクションを読む前に、オリンピックに関する知識をワークシートをもとに画像を見ながらペアで伝え合う。	・オリンピックについて知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・テキスト内の写真や文章中の表現を用いて、知識や考えを聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・オリンピック・パラリンピックの歴史と意義について学んだことを理解する。	・関連した画像等を見ながら、オリンピック・パラリンピックの知識と意義を理解する。	・関連した画像等も見ながら、オリンピック・パラリンピックの知識と意義が理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・SVO、SVOO、SVOCの文型を理解する	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・SVO、SVOO、SVOCの用法や使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (8時間) Baobabus in Madagasacar	・マダガスカルに自制するバオバブが直面している問題と、どうしたら保護できるかということについて、生徒が発表するという内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にバオバブについての知識や考えを述べる。	・セクションを読む前に、バオバブの写真とワークシートをもとに画像を見ながらペアで伝え合う。	・バオバブについて知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ内容を本文中の表現を用いて、自分の考えとともに聞き手に伝わるように要約する。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・バオバブが直面している問題を写真とともに説明された文章を読んで理解する。	・セクションごとに関連した画像等を見ながら、バオバブに関する知識や直面する問題を理解する。	・関連した画像等を見ながら、バオバブに関する知識や直面する問題を理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・to 不定詞の用法を理解する	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・to 不定詞の３つの用法や使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (8時間) Tooth-brushing in Edo	・祖父が集めている浮世絵でみた江戸時代の文化の一つ（歯磨き）について、生徒が調べ発表するという内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に爪楊枝についての知識や考えを述べる。	・セクションを読む前に、テキストの写真とワークシートをもとに画像を見ながらペアで伝え合う。	・楊枝について知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・爪楊枝に関する文章を読み、文中の語句や表現を用い、聞き手に伝わるように話す。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・写真ともに説明された文章を読み、爪楊枝を通して江戸の文化を理解する。	・セクションごとに関連した画像と説明を見ながら、歯磨きを通して江戸の歴史や知識に関する内容を理解する。	・セクションごとに関連した画像と説明を見ながら、歯磨きを通して江戸の歴史知識に関する内容が理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞の用法を理解する	・本文中で用いられている動名詞の意味や用法を確認する。	・動名詞の用法や使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (8時間) Machu Pichu	・世界遺産であるマチュピチュとその文化、また複合遺産に指定されている理由について、対話形式で理解するという内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にマチュピチュについての知識や考えを述べる。	・セクションを読む前に、マチュピチュブの写真およびワークシートをもとにペアで伝え合う。	・マチュピチュついて知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ内容を本文中の表現を用いて、自分の考えとともに聞き手に伝わるように要約する。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・マチュピチュの世界遺産に関する本文を読んで写真を用いて説明をする。	・セクションごとに関連した画像等を見ながら、イメージとともに内容を理解する。	・セクションごとに関連した画像等を見ながら、イメージとともに内容を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了形の用法を理解する。	・本文中で用いられている現在完了形の意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている現在完了形の意味や用法を確認している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (8時間) Motala and Landmines	・地雷で足を一本失ったゾウのモタラの話を通して人間の行いを考えさせる内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にマチュピチュについての知識や考えを述べる。	・セクションを読む前に、テキストの写真およびワークシートをもとにペアで情報を伝え合う。	・地雷で１本の足を失ったゾウについて間違いが多少あっても積極的に情報を伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ内容を本文中の表現を用いて、自分の考えとともに聞き手に伝わるように要約する。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・モタラの話を読み、写真でイメージをもち理解する	・セクションごとに関連した画像等を見ながら、イメージとともに内容を理解する。	・セクションごとに関連した画像等を見ながら、イメージとともに内容を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受け身の用法を理解する。	・本文中で用いられている受動態の意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている受動態の意味や用法を確認している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (8時間) Dick Bruna	・「ミッフィー」でおなじみのディック・ブルーナーの絵の特徴や社会的役割を紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的にディック・ブルーナーとそのキャラクターについての知識や考えを述べる。	・セクションを読む前に、ディック・ブルーナーやキャラクターについて、写真およびワークシートをもとにペアで伝え合う。	・ディック・ブルーナーやキャラクターについて知っていることを間違いが多少あっても積極的に伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ内容を本文中の表現を用いて、自分の考えとともに聞き手に伝わるように要約する。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ミッフィーなどのキャラクターが生まれたきっかけや現在の社会的役割について、読んだことを理解する。	・セクションごとに関連した画像等を見ながら、イメージとともに内容を理解する。	・セクションごとに関連した画像等を見ながら、イメージとともに内容を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の用法を理解する。	・本文中で用いられている関係代名詞の意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている関係代名詞の意味や用法を確認している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (8時間) Tsuji, the Great Pianist	・ピアニスト辻井伸行さんのインタビューを通して、人にとって何が大切か考える内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れず、積極的に辻井氏の取り組みについての知識や考えを述べる。	・セクションを読む前に、テキストの写真およびワークシートをもとにペアで情報を伝え合う。	・間違いが多少あっても積極的に情報を伝えようとしている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料治して活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ内容を本文中の表現を用いて、自分の考えとともに聞き手に伝わるように要約する。	・ワークシートを用いてセクションごとに、内容を英語で要約し発表する。	・ワークシートを用い、セクションごとに内容を適切に要約し伝えることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・辻井氏の考え方に触れ、セクションごとに要点をとらえる。	・セクションごとに関連した写真等を参考に、イメージとともに内容を理解する。	・セクションごとに関連した写真等を参考に、イメージとともに内容を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・受け身の用法を理解する。	・本文中で用いられている受動態の意味や用法を確認する。	・本文中で用いられている受動態の意味や用法を確認している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。